

べっが 市議会だより

No.20 平成7年8月1日

編集 市議会だより編集委員会

発行 別府市議会

〒874 別府市上野口町1-15

☎ 0977-21-1111



ビーコンプールのお友だち

うまく泳げるようになった!!



肉付け予算 原案どおり可決

6月定例会は、6月9日から22日までの14日間の日程で開かれました。

この定例会では、井上新市政の本格的な肉付け予算として、総額18億1,145万円を追加する平成7年度各会計補正予算をはじめ、条例の一部改正、専決処分の承認、助役、収入役の人事案件など、市長提出議案32件の審議が行われ、すべて原案のとおり可決、承認及び同意されました。

議員から、ボランティア活動の振興に関する意見書案や先の大戦の戦没者への追悼及び恒久平和に関する決議案など6件が提出され、4件が原案のとおり可決されました。

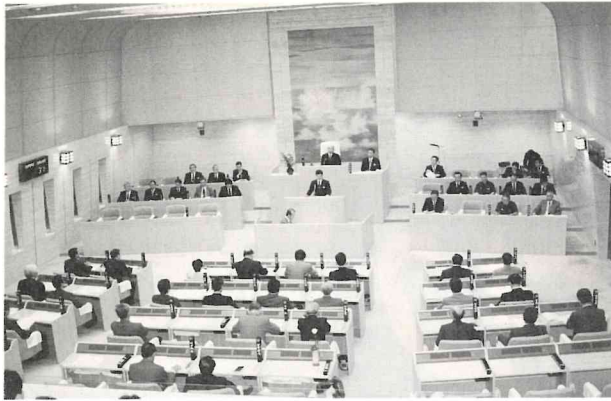
主な内容

主な議決……P2～3

議案質疑……P4～5

一般質問……P5～7

その他……P8



六月定例議会風景

主 議 な 決

助役・収入役の選任に同意

六月定例会では、予算や条例案件など二十三議案が提出され、市長の提案説明に対する質疑の後、所管の常任・特別委員会へ付託されました。これらの議案は、最終日に、所管の委員長より審査の結果について報告がなされ、表決の結果すべて原案のとおり可決、承認されました。議決された主な内容は、次のとおりです。

補正予算

◎平成七年度一般会計補正予算（第一号）
（原案可決）

井上新市政の政策的な肉付け予算として、当初予算と合わせた総額は三六四億八千八十万円としました。防災関係として、別府公園及び海門寺公園に非常用貯水槽を設置する工事費や本市で開催される大分県地震対策総合防災訓練経費をはじめとして、教育関係では、県立南石垣養護学校高等部の新設に伴い、境川小学校プール及び幼稚園園舎の移転に

要する経費や小中学校及び幼稚園、別府商業高校の施設整備工事費の追加額等を計上したものです。

◎平成七年度各特別会計（競輪事業、地方卸売市場事業、温泉事業）補正予算
（原案可決）

条 例

◎特別職の常勤職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について
（原案可決）

別府市以外の一般職の職員が、引き続き本市の特別職の職員となった場合の退職手当等について、条例の一部改正をしようとするものです。

◎特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
（原案可決）

別府商業高校の非常勤講師の報酬を県立高等学校に準じて改定しようとするものです。

◎別府市消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の一部改正について
（原案可決）

消防表彰規程の一部を改正する告示に伴い、功労の程度による支給額を引上げようとするものです。

◎別府市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

◎別府市消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について
（原案可決）

いずれも、国の関係法令が改正されたことに伴い、法令の改正内容に準じ、条例の一部改正をしようとするものです。

◎別府市税条例の一部改正について
（原案可決）

認可地縁団体（自治会・町内会等の地域的な共同活動を行っている団体をいう）等に対して条例の一部改正をしようとするものです。

そ の 他

◎あらたに生じた土地の確認について

◎町の区域の変更について

（原案可決）

県が施行した旧楠港の公有水面埋立に伴い、地方自治法の規定によりあらたに生じた土地の確認と別府市の区域（楠町）に編入しようとするものです。

◎別府市営クレー射撃場及び別府市浜脇野菜集出荷場の長期かつ独占的な利用について

（原案可決）

公の施設について、地方自治法の規定により、5年間にわたり独占的に利用させようとするものです。

◎市長専決処分について（九件）

（原案承認）

地方税法等及び地方税法施行令の一部改正に伴い、阪神・淡路大震災の被災者の負担の軽減を図るため条例を整備しようとするものなど他八件を市長により専決処分したものです。

岡部茂人議員逝去



岡部茂人議員

去る六月八日、岡部茂人議員（自民新友クラブ）が急逝されました。

昭和三十四年四月より連続十期三十七年にわたり議員を勤められ、その間、議長をはじめ各種の要職を歴任され、地方自治の振興と市勢の発展に尽力されました。

ここに、生前の面影をしのび、安らかなるご冥福をお祈りいたします。



六月定例会で次の人が助役及び収入役として人権擁護委員に選任及び推薦されることに同意されました。

○助役

安倍 一郎氏

（経歴）別府市出身

昭和四十一年四月

大分県職員採用

平成元年四月

総務部総務課課長補佐

平成五年四月

大分県別府速見地方振興局長

平成七年六月

総務部次長兼総務課長

○収入役

黒田 忍氏

（経歴）別府市出身

昭和三十年七月

別府市職員採用

平成元年四月

総務部長

平成二年四月

企画部長

平成五年七月

別府市水道企業管理者
水道局長

○別府市人権擁護委員

岩永 邦喜氏（再任）

市内野口中町五番六号

笠置 白氏（再任）

市内市火売五組一

須崎 嘉夫氏（再任）

市内南荘園町十三組

吉永 榮治氏（再任）

市内小倉四組一

前岡 志郎氏（再任）

市内船小路町二番四十三号



議員より意見書5件が提出され、次のとおり表決されました。

可決された意見書は直ちに関係機関へ送付されました。

（原案可決）

○ボランティア活動の振興に関する意見書

○義務教育費国庫負担制度の見直しに反対し、学校事務職員・栄養職員の人件費半額国庫負担制度の堅持を求める意見書

○第九次港湾整備五箇年計画及び第六次海岸事業五箇年計画の早期策定と計画達成に必要な予算の確保並びに平成八年度港湾関係事業予

算の大幅な確保を求める意見書

（原案否決）

○沖縄米軍の実弾砲撃演習の日出生台移設に反対する意見書

○『老人保健福祉10ヶ年計画』の拡充・実現を求める意見書



別府市議会では六月定例会において次の決議をしました。

（原案可決）

○先の大戦の戦没者への追悼及び恒久平和に関する決議

傍聴のご案内

◆本会議はどなたでも傍聴できます。

◆お気軽に議会棟4階へお越し下さい。

◆次の定例会は9月上旬に予定しております。



議案質疑



非常用貯水槽が設置される別府公園

議案質疑は、執行部が提出した予算や条例などの議案に対し質疑を行います。

六月十二日に六名の議員が行いましたが、主な質疑三件について掲載します。

非常用貯水槽の設置について

問 「防災に強い、震災に強いまちづくり」を目指し、今回、別府公園と海門寺公園の二ヶ所に貯水槽兼防火水槽を設置するための予算計上がなされているが、設置目的、方法、規模等について説明願いたい。

答 都市公園法施行令の一部改正に伴い、貯水槽や備蓄倉庫が公園施設としての認可が可能となったため、県下のトップを切って貯水槽兼防火水槽を設置するものである。

容量は百トン、構造は直径二メートル六十、長さ約二十メートルの円筒形で、地表から四メートルの地中に埋め込み、一日一人当たりの飲料水を三リットルと想定をし、一万人が三日間使用できるものである。

問 県下で先がけて着手することについては高く評価をするが、別府市には阪神大震災を引き起こしたと同じ活断層が通っており、特に緊急を要する問題として受けとめ、増設に向けて早急なる取り組みをすべきと思うがどうか。

答 さきの阪神・淡路大震災の教訓から、水を主体にした防災体制を基本認識に置いており、本年九月三日に消防、警察、自衛隊等を含めた大分県震災対策総合防災訓練（阪神大震災クラスの直下型地震の発生を想定し浜脇地区をメインに防災訓練を実施するもの）を行い、貯水槽の設置箇所の検討を重ねた上で、具体的に年次計画を立てて対応したい。

消防車両の購入について

問 消防施設費と震災活動用備品購入費の内容について説明を。

答 消防施設費としては救急車、小型動力ポンプ車、資材運搬車、査察自動車等各一台ずつ、また震災活動用備品として、クリップパー、のこ、なた、ボール等であり、財源としては起債で対応したい。

問 阪神大震災の教訓から見て、まだ不十分な防災予算であり、今後も積極的な取り組みを願いたい。

別府公園の光時計について

問 今回、予算計上された別府公園の整備事業費について内容説明願いたい。

答 ビーコンプラザから公園の東側に抜ける園路に照明灯を設置するため一千八百万円の事業費を予定している。

問 さきの統一地方選挙においても市民の論議をよんだ別府公園の光時計と別府公園音環境整備事業については、今後どう対応するのか説明願いたい。

答 ご指摘の音環境整備計画については、市民・観光客の皆様には本当に受け入れられるのかどうかという観点から見ても、自然環境にマッチした音を創造することが最適ではないかと思う。

光時計については、必ずしも市民皆様に好評であるとは思えないので議会のご意見をうかがいながら、また光を消した場合の他への転用策等についても考慮しながら、総合的に判断を下したい。

問 市民からお預かりした税金の無駄遣いとの声も多くお聞きするので、市長のご英断を期待する。

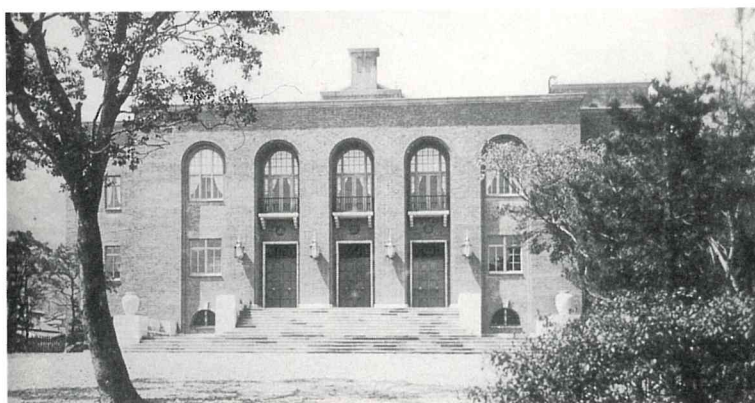
中央公民館の リニューアルについて

問 別府市中央公民館をリニューアル（老朽化したものをつくりなおすこと）したいとのことであるが、これまでの進捗状況の報告を願う。

答 昭和三年に吉田鉄郎氏の設計により建設された中央公民館は、九州管内でも貴重な近代建築文化遺産と言われており、計画当初は建設当時のものに復元すべく推移をし、平成六年度にリニューアルに関する調査費及び実施設計委託料で四千万円、本年度当初予算で屋根の改修費として四千百万円として予算議決をいただいた。

その後、地域総合整備事業債を活用することによる全面改修の計画を立てたが、総事業費を算出する中で国や県の関係者と相談し協議した結果、国の重要文化財の指定を受けることによりかなり有利な補助事業にのせることが判明し、現在その方向で検討中。

問 大変貴重な文化的遺産としての位置付けがある以上、積極的に取り組んでほしいが、当市の財政事情等を勘案し、少しでも有利な財源措置が図られるようがんばってほしい。



昭和3年に建設された旧別府市公会堂
(河村建一氏提供)

地方債（起債）

市町村がある事業を行う場合、一般財源が乏しく、財源不足を来す場合、特に一時に多額の資金を要するとき、これを特殊の機関によって調達し、一定の約束のもとに将来、税その他の収入をもって、返済する義務を負うものをいいます。つまり長期間の借金です。

地方債は、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は予算で定めています。都道府県知事の許可を必要とします。

一般 質問

一般質問は、市の行政全般にわたる事務の執行状況や将来に対する方針などを質問するものです。

六月十三日から十六日までの三日間市が当面する諸問題について、十四名の議員が市当局の見解を質しました。主な内容は次のとおりです。

二十一世紀を展望して奥の深い内容をもつ施設を建設すべきだ。

答 地元住民には本当に迷惑をかけている。とりあえず更地にして、その後多くの市民の方々の意見を取り入れた上で、ラクテンチの協力等もいただきながら有効利用を図りたい。

(議席順)

堀本 博行	田中 祐二
富田 公人	清成 宣明
梶原九州男	小林健一郎
佐藤 岩男	河野 数則
岩男 三男	原 克実
本田 行男	白石 昇
伊藤 敏幸	村田 政弘

旧温泉プールの 跡地利用計画正す

問 旧温泉プールの現状は、益々老朽化が進み、余りにも見苦しい状況である。この跡地利用計画は、基本的には地元住民に限らず、別府市民全体の問題であり、観光面からしてもラクテンチやビーコンプラザ、別府公園に近いということ等を踏まえ



老朽化の著しい旧温泉プール（原町）

新市長の政治姿勢を問う

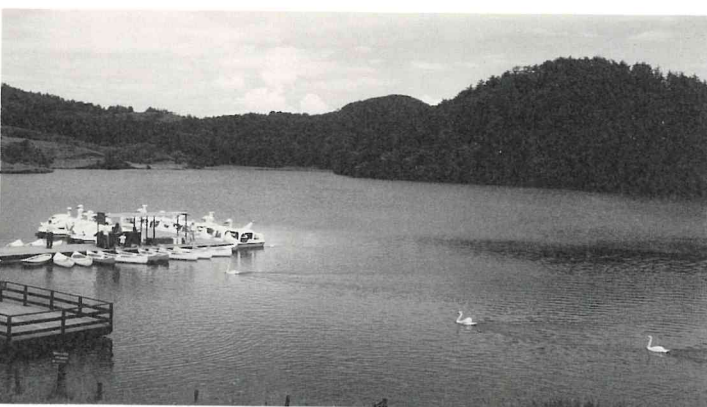
問 観光振興、温泉プール跡地問題、東山小中の学校改築問題、近鉄百貨店跡の再生問題等について市長の政治姿勢を聞きました。

答 市長は、トップセールスマンとして業界の方々と頑張りたい。また志高湖の枯渇対策も検討したい。観光協会の補助金についても事業費を見て対処したい。温泉プール跡地について議員の皆様や地域住民の意見を充分聞いた上で対処したい。東山小中の改築については候補地の造成に多大の経費が必要であるので志高総合運動場をふくめて検討したい。

貴重な別府公園内赤松の保護を

問 さきの報道では大型温泉事業（テルマス）が「凍結」と報じられたが、無作為アンケートを実施し、市民の意向を見きわめた上で判断を下すべきではないか。

答 「凍結」ではなく「一時中断」であり、当然民意を反映した措置を取らせていただく。



今年の夏は大丈夫 志高湖（7月15日撮影）

志高湖の水源を確保し活性化を

越す松が七百本もあり、特に赤松については九州管内の公園には見られず、関東以北でないと生息しないという貴重な別府市民の財産である。ぜひ年次計画をもった手入れをせよ。

問 志高湖の慢性的水不足を解消するため、大分川からの取水を考え観光施設として活性化を図れないか。

答 ユニークな提言ではありますが大分川からの取水は、目的外となる

ので水利組合等との協議が困難です。

問 近鉄別府店跡地を市が購入して商業活性化の核にできないか。また商店街の空店舗についても共同組合で購入し、市が利子補給を行い、この店を活用し、一村一品等のフリーマーケットを開いてはどうか。

答 近鉄跡地の購入は、財政負担が大きい。近鉄本社でも検討中です。

観光浮揚策の早期実現を望む

問 今後の別府観光を再浮揚させるためには、「知らせる・見せる・また来たいと思わせる」ことの原点に立った施策を展開すべき時期だと思いませんか。また、観光関連業界が一堂に会する「観光プラザ」の建設が望まれるが見解をたずねます。

答 現在、観光関連の諸団体とともに観光宣伝・誘客のあり方等について協議を重ね、見直し作業を行っている。また、「観光プラザ」的なものはぜひ別府駅周辺にほしいと思っているが、今後関係者との協議の中で煮詰めていきたい。

円高不況対策を抜本的にたてよ

問 円高不況は市民と業者のくらし営業を直撃して危機的状況にある。有名商店街で閉店する店がふえ、市内から小売店が姿を消しつつある。

円高・不況から市民を守る抜本的な対策を求める。相談窓口をもうけて市民の要望に答えるようにせよ。

答 円高・不況は大きな影響を与えている。県も窓口をもうけて対応すると指導があっているので、県とも協議して対処していきたい。また、制度融資の貸出し金利の引き下げを行うなど業者の負担軽減を図りたい。

原町暴力団用地公約守り買収を

問 平和に安心して住める様に、是非元ホテル敷地は、公共施設に利用出来ますので、市が買取って下さい。また、苦しい市有区営の共同温泉に運営補助金と改築を市がして下さい。南部地区の再開発は、震度7でも安心して住める町づくりを検討し、住民合意で進める事。福祉給食制度をつくり、毎日二食配達し、自宅で暮らせるようにすべきです。

答 原町の物件については、弁護士・関係者と協議をします。町内の共同温泉の実態調査をし、検討します。南部の町づくりは、意見を聞きます。

扇山養護老人ホームの 建て替えは

問 居宅での生活ができない高齢者は老人ホームに入居するケースが増えてきます。入居者に対して快適な生活が出来るように扇山養護老人ホームを建て替えてはどうか。

答 もろもろの問題を整理して検討してみたいと考えております。

問 莊園町では住居表示がないため市民生活をはじめ諸活動において各種の障害が生じている。住居表示の確立を求めます。

答 未実施は67町あり、地元住民の



築後24年経過した市営養護老人ホーム扇山

合意が前提であるので慎重に対応してまいります。

高齢者福祉について

問 高齢者優待入浴券を区営温泉迄共通券を発行し、拡大してはどうか。

答 区営温泉が独立採算性なので、ご理解いただきたいと思ひます。

問 山家地区の高架線の改善をしてもらいたい。

答 高架線手前に、予備の信号機の設置については、可能であるので、検討していく。

問 南部活性化で松原大火の跡地の利用はどうなっているのか。

答 南部地区活性化のために、内部で検討してまいります。

家具に転倒防止器具 取り付けを

問 地震の際、部屋の家具が倒れてケガをしたり死亡事故を防ぐため、障害者や七十才以上の高齢者のいる世帯を対象に家具の転倒防止器具の取付けを行ってはどうか。取付けはシルバー人材センターの協力を求め費用は市費で行ってもらいたい。また希望する市民にはシルバー人材センターで行えば仕事もふえると思う



別府市シルバー人材センター

が、取組みを要望する。
答 調査・研究し早期実現に向けて努力いたします。

行革審への 取組みについて

問 行政改革推進審議会については、発足以来、精力的に審議をされて来たと思いますが、それらの経過並びに今後の新市長の取組みについてお聞かせ下さい。

答 平成六年三月から毎月一回審議を続けてまいりました。今年からは「税・財政」、「機構・組織」、「特定

事業・福祉」の三分科会に分れて、経常収支比率、職員数、利用者負担のあり方等について審議をお願いしています。今後共行革審については、来年度中答申を目途に積極的取組みをいたしてまいります。

市職員との 信頼回復について

問 市職員との信頼回復について、市長と職員の関係は一心同体でなければならぬ。市の仕事は市民サービスの向上、発展につながるものでなければならぬ。その為にも職場環境を明るくする必要がある。また、市長は部下をもっと信頼し、出来る権限は可能な限り下に委譲せよ。

答 基本的姿勢で「市民の融和と連帯」ということを協調したい。職員との信頼回復についても最大限努力したい。そのためには、市職労とも十分に話し合い理解を深めたい。



特別委員会の構成

六月定例会の初日に、新たに次の三特別委員会の設置と委員の選任が行われました。

観光振興及び 企業誘致対策 特別委員会

ビーコンプラザの誘客及びリゾート
関連施設等企業誘致に関する諸問題に
ついて調査研究します。

委員長 加藤 義則
副委員長 富田 公人
委員 山本 一成
行部 弘文
佐藤 岩男
原 克実
江藤 勝彦
阿佐 照雄
白石 昇
伊藤 敏
朝倉 幸

交通体系及び 海岸整備対策 特別委員会

高速自動車道等基幹交通体系・別府
挾間町生活関連道路等の整備及び海岸
整備に関する諸問題について調査研究
します。

南部振興及び 再開発対策 特別委員会

南部地区の振興及び再開発事業に関
する諸問題について調査研究します。

委員長 河野 数則
副委員長 後藤 健介
委員 加藤 久美子
田中 祐二
井田 逸朗
梶原 九州男
三ヶ尻 正友
小林 健一郎
中村 正三
岩男 三男
吉富 孝夫

委員長 村田 政弘
副委員長 浜野 弘
委員 堀本 博行
高橋 美智子
佐藤 博章
清成 宣明
永井 正彦
内田 有彦
首藤 正
本田 行男
矢野 彰

新議員となりました。

岡部茂人議員の逝去に伴い、公選
法第97条に基づき六月十五日付で新
議員になりました。



加藤久美子議員

会派名 ありさんクラブ（一人）
委員会 総務文教委員会
交通体系及び海岸整備
対策特別委員会

議会だより編集委員会

議会推薦

農業委員を選出

六月二十二日の本会議で議会推薦
農業委員会委員に次の四氏を選出
いたしました。

伊藤 敏幸 議員
矢野 彰 議員
朝倉 斉 議員
村田 政弘 議員

初盆参りは
本年も
追悼あいさつ文を
全議員持参します

公職選挙法の改正で、虚礼廃止
の徹底が余儀なくされています。
本年も、別府市議会ではこの一
環として、初盆のお供えには、御
霊のご冥福を祈る追悼あいさつ文
を持参して、お参りすることに統
一いたしました。

政治家が、暑中見舞い状を出す
ことや、お中元などを贈ったり、
お祭りへの寄附をすることは、法
律で禁止されています。

また、有権者の皆さんが、政治
家に勧誘・要求することも法律で
禁止されています。

市民の皆様には、趣旨をご理解
のうえ、ご協力をお願いいたしま
す。

